重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: 押麦機	現地の通称:

資料種別: ◉ 製品-実物 ○ 製品-レプリカ ○ 製品-模型 ○ 製品図面 ○ 写真等 ○ 図書掲載 ○ その他

資料種類:
- ☐ 人力用具 ☐ 手押式 ☐ 耕耘用 ☐ 調製用
- ☐ 畜力用具 ☐ 乗用式 ☐ 施肥播種 ☒ 施設類
- ☒ 原動機具 ☐ 牽引式 ☐ 管理用 ☐ 機素
- ☐ トラクタ具 ☒ 定置式 ☐ 収穫用 ☐ その他

管理プレートNo.

台帳No.

相手先番号等

配置位置メモ

脱稃室118

製作者・会社:

製造市・国名

製造年_購入年,標本収集年:

使用目的・使用方法等

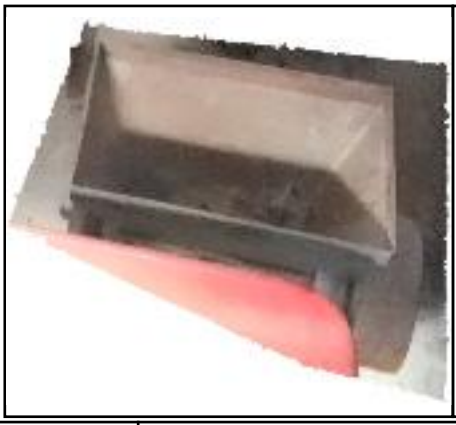
押麦機は、大麦や裸麦を米食に混ぜて食べるため、加水軟化した麦をロールで圧扁して純白粒とし、乾燥後に米と混ぜて炊飯しても、食べ易くなる機械である。このように麦を混ぜた米飯は、米不足の明治初年から提唱され、飽食時代と言われる1970年頃に見られなくなった。本機は工業用機種でなく、農村加工など小規模生産に使う機種である。

利用経過_収集記録_意義等

仕様書_解説等

右に全体図

要機種再確認



外観特色関連図等

資料の所在

収穫調製室

資料管理経過

作業メモ・追記文

台帳管理番号 S719